

香川県広域水道企業団シンボルマーク募集 受賞作品一覧

※敬称略

最優秀賞



製作者	出淵 光一
製作意図	香川 (Kagawa) の「K」、水を表す「水滴」、安全・安心 (Safety) の「S」、水道水の未来・安定的な供給を表し一つに繋がる「∞ (無限)」で構成しました。8市8町の16の事業体一つになり、「香川」の「水」を「安心」「安全」に「安定的」「恒久的」に供給する企業団の使命と経営理念を象徴します。
講評	香川の「K」、安全・安心 (Safety) の「S」、水道水の将来にわたる安定供給を象徴する「∞ (無限)」の要素を、水滴のモチーフをベースに上手く融合させている。形のバランスが良く安定感があり、シンプルなデザインながらも力強さや迫力を感じさせる構成である。企業団の使命や決意を感じさせる表現力があり、企業団章にふさわしいデザインである。

優秀賞



製作者	玉井 沙羅
製作意図	シンプルでかつ香川であることを表現するためにこのデザインにしました。しずくに入るハイライトを香川の「K」と、水道の「水」の半分で表しました。
講評	水滴の中に香川の「K」を落とし込み、香川の水道を一目で感じるデザインである。一般的な水滴のイメージをベースとしつつ、シャープなフォルムや細身の「K」のハイライトが、デザイン全体をすっきりと美しく表現している。長く親しまれるシンプルなデザインに、企業団の将来性を感じさせる。

入選

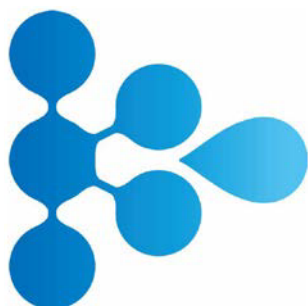


製作者	尾浦 孝夫
製作意図	香川県広域水道企業団をイメージして、近代水道を目指す香川県の「カ」、広域水道の「広」を表現しました。
講評	香川の「カ」と、県土の形にも見えるデザインの中に水滴が落とし込まれ、香川の水道事業を担う企業団の使命を感じさせる。

審査員特別賞



製作者	武下 真実
製作意図	香川県のローマ字の「K」と、横から見た蛇口を融合し、表現しました。色彩は、水の透明感をグラデーションで表しています。



製作者	眞鍋 知生
製作意図	水道事業者が連携し、守っていきさまを表現し、未来へと繋いでいくようにと願いを込めて制作しました。香川県の“K”をモチーフとし、繋いでいくということを表現するため、暗に再生マークを想起させるようなデザインにしました。



製作者	吉原 実優
製作意図	毎日、安全に水が飲めるように、このデザインにしました。ヒーローのようにしたのは、水の安全を守ってほしかったのと、みんなが水を大切にしてほしいという思いで描きました。



製作者	三浦 芽
製作意図	命を意味するハートのついたしずくに羽をつけて、水と生命ははばたき続ける、ということを表しました。このデザインには、水がみんなに愛される存在になってほしいという願いをこめて描きました。



製作者	村尾 明音
製作意図	水の大切さを表しました。水の中にいる女の子は命を表しています。一滴の水から命はつながっていく、というのをイメージしました。



製作者	新田 憲明
製作意図	きれいな水道水が一滴、水面に落ち、かわいい波紋が出来たところをデザイン化しました。安全・安心な水道水を安定的に供給してくれる水道広域化が、飛躍発展することを願って作成。



製作者	濱口 温男
製作意図	水の煌きや水しぶきが跳ねるイメージを、香川の「K」をモチーフに表現しました。安全・安心な香川の水道水の未来を表しています。



製作者	山崎 理恵
製作意図	水色の部分は「水」の字と「蛇口」を、白の部分は香川の「香」と「カップ」をモチーフにしています。カップは水神としても祀られる妖怪であることから、香川を水不足や水害から守り、安心安全な水を供給するイメージを込めました。



製作者	高畑 有希
製作意図	全体的に水をイメージして制作しました。そして、香川の「K」を表現しました。波のようにシャープな線と、しずくのような丸々とした線の二つを取り入れました。香川らしさも取り入れつつ、水らしさも表現しました。



製作者	永易 美鈴
製作意図	水滴の中に、香川県のイニシャル「K」と「水」という文字をデザインしました。空・山・川・海をイメージした4色で構成しています。香川県・企業団の持続性・自然環境との共存を表しつつ、シンプルで視認性の高いマークを目指しました。